

| 特集 |

総合診療・地域医療

スキルアップ

こっそり学べる“特講ビデオ”つき！

ドリル

企画 | 和足孝之

誰もが総合診療医としての知識とスキルを向上させたいと思っています。

しかし、ソロプラクティスで活躍することも多い総合診療医は、自分の診療を他者と比較したり、他の総合診療医の診療から学ぶ機会に乏しいのが現状です。そこで本特集では、

①“隣の臨床家”のスキルや知識のエッセンスを「ドリル形式」でわかりやすく解説し、

②より幅広く“こっそり”学べる「ビデオ形式」*で提供します。

各項目は、しまね総合診療医センター「NEURAL GP network」が

島根県内の総合診療専攻医～中堅総合診療医を対象に実施したアンケート調査より学習ニーズの高いテーマを抽出し、読者目線でさらに厳選したものです。

「ドリル×ビデオ」の相乗効果で学習効率を高め、
総合診療・地域医療におけるスキルアップを図りましょう。

*ビデオ教材は、しまね総合診療センター「NEURAL GP network」により作成された「Advanced VODプロジェクト」のものです。📧<https://shimanegp.com/>
(二重査読ならびに著作権チェック、画像監修済)



「Advanced VODプロジェクト」とは…

島根県は家庭医も病院総合診療医も総合内科医も、役職・年齢・階級を問わずに次世代の総合診療医を育成する「NEURAL GP network」(p.1060)を展開し大きな成果をあげてきた。その一環として「Advanced VODプロジェクト」は島根県内の総合診療水準の向上を目的とし、県内の専攻医・指導医が一体となり進めたプロジェクトである。

昨今、総合医に求められる医療ニーズは高まり、ある程度専門性の高い内容も求められる。当県内では、専門性の高い指導医の存在により、日常的に総合医が胃がんへの胃粘膜切除術や血液透析を行っている病院もある。他圏域の秀でた知見を共有することで、県全体の総合診療医が一体となってその水準を向上させるため、このプロジェクトは発足した。VOD作成を行ったのは、「へき地勤務歴」や「総合診療歴」がある指導医である。お題の選定は専攻医が行い、専攻医の「見たい・聞きたい・学びたい」ニーズに指導医が呼応する形でプロジェクトを進めた。

指導医が作成した52本のVODは各々15分程度の動画となっており、しまね総合診療医センターのホームページで無料公開している。そのため、へき地の診療所でも自宅でも、また研修医でも指導医でも、気軽に視聴できる内容になっている。

また、当ホームページでは、今回紹介する「Advanced VOD」以外にも、医学生や研修医が経験すべき症候をまとめた80本の「Basic VOD」も無料ウェブ配信しており、こちらは医学生や研修医の教育に役立てていただけるものである(p.1066)。島根県の専攻医・指導医が一体となったプロジェクトの結晶を、ぜひ共有されたい。

Advanced VODプロジェクトリーダー
樋口 大(島根県立中央病院 救命救急科)